



▲御利用者様とスタッフ、みんなでコミュニケーションをとりながら準備します！

おぐら山荘便り

2016年4月1日（金）発行

大切な日を皆様とお祝い 三月の誕生日会開催♪

おぐら山荘では、誕生日を迎える御利用者様をお祝いするために毎月誕生日会を開催しています。紙ふぶきやメッセージボードを準備してケーキも作りました。笑顔あふれる楽しい誕生日会になりました。

毎月開催している、おぐら山荘の恒例行事の誕生日会。三月は、97歳と77歳を迎えられる女性御利用者様をお祝いしま

した。

誕生日会の準備として、まずは紙ふぶきを作ります。広告を細かく手でちぎる作業も御利用者



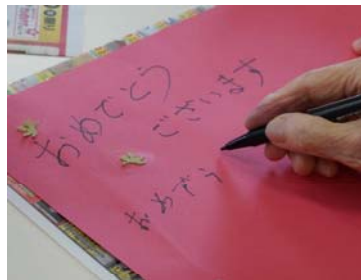
▲細かい紙ふぶきを作っています



▲和紙をかわいいパンチ型で抜きます



▲きれいに飾られたメッセージボード



▲直筆のメッセージは心温まります

様と行いました。もちろん、メッセージボードも手作りです。かわいいパンチ型で和紙を型抜きして、写真と一緒に飾り付け、直筆のメッセージも添えました。皆様のあたたかい気持ちが込められた贈り物が完成しました。

続いて、フルーツケーキを作ります。缶切りを使って缶詰を開き、みか

んや黄桃など、たくさんフルーツを準備。ハンドミキサーを使って生クリームを泡立て、ヘラでクリームを丁寧になめり、イチゴジャムとフルーツで飾りつけをしました。こうして、道具を使いながら手先を動かし、自分が任された仕事をこなして周りの方に喜ばれる体験は、脳の活性化にもつながりますね。美味しいケーキを笑顔でいただき、心あたたまる楽しい誕生日会となりました。



▲ハンドミキサーを使って生クリームを泡立てています



▲フルーツたくさんで美味しそう！



▲クリーム塗りはパティシエの腕

● 職員インタビュー ●

人生の先輩の皆様を 労わる気持ちを 大切に日々取組んでます

高橋千也子（たかはしちやこ）



こんにちは。高橋千也子（たかはしちやこ）と申します。おぐら山荘ではご縁をいただき立ち上げの時から勤務をさせていただいております。



福祉に関わる仕事を していきたい

私は介護の仕事に就く前は、知的障がいを持つ子供たちの施設で四年間

働いていました。子供たちの純粋さが可愛いらしくて、日々癒される気持ちで、とても大切な仕事だと感じました。家庭の事情でいったん退職したものの、福祉にかかわる仕事をしていたいという思いが募りました。

得し、主人の薦めもあって、おぐら山荘で働くことになりました。

おぐら山荘では、スタッフ皆が優しくお互いを気遣いあって、すれ違う時も自然とねぎらう優しさがあり、そういう所は御利用者様への優しい気持ちや接し方にもつながっていると 생각합니다。私自身の励みにもなっています。

人生の先輩の皆様に 感謝の気持ちで

介護はお世話ではありません。手をださずに、見守り、声掛けや気遣い

でその方の能力を引き出すことだと思います。「頑張ろうね」「大丈夫だからね」って声を掛けると、いつしか「ありがとう」「優しいね」になって御利用者様から返ってくるので、嬉しいですね。認知症の方も、たとえ色々な事を忘れてしまっても感情はちゃんと残るそう。調子が良いと、脳がぴしゃりとする瞬間もあるんですよ。これからも、気づかい、励まして、優しくして、それがきつと感情に響くと信じて頑張ります。これからも宜しくお願いします。

桜もちで祝う ひな祭り♪

三月三日のひな祭りに桜もちを作りました。ご入居者様に生地材料を混ぜていただき、ホットプレートで焼くと、桜の花びらのような生地になりました。あんこを包ん

で桜の葉を巻くと、風味豊かな関東風桜もちの出来上がりです。テーブルの上もすっかり春色になりました。可愛らしく飾られた壁面のひな人形を眺めながら、美味しくいただき、和やかな時間を過ごしました。



▲ちぎり絵で華やかに飾られた壁面のお雛さま



▲食紅でほんのりピンクに色づけしました



▲こんなにきれいに出来上がりました

おぐら山荘
TEL 0977-85-8307
〒874-0340
大分県別府市大字鶴見1561番の2
URL <http://ogura.link/>